

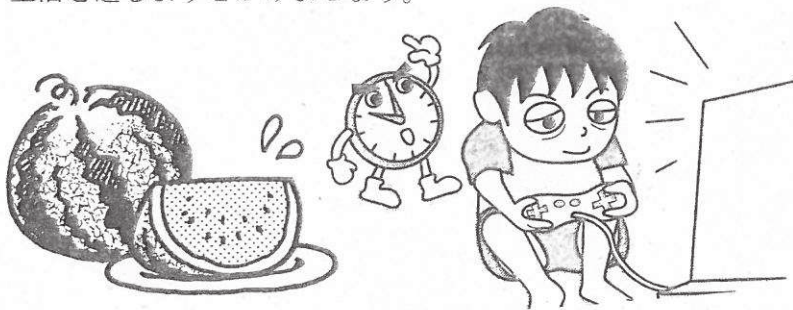


明日から、皆さんが楽しみにしていた夏休みが、始まります。

今年度から本校でも3学期制となり、期間休業がなくなりその分夏休み期間が幾分長くなります。

長い休みだかといって夜遅くまでゲームやラインなどしてたり、暑いからといって、冷たい物や栄養のバランスも考えず好きな時に好きな物ばかり食べたりしていると、生活のリズムが乱れてしまいます。

その結果、2学期に体が学校生活のペースについていけず、体調をくずしてしまいますので、休み中もふだんと変りない生活を送るよう心がけましょう。



### クーラー病について

いよいよ夏本番。これからますます暑くなっていきます。そんな季節には、つついクーラーの効いた涼しい部屋ばかりに居たくなりますが、長時間クーラーのきいた部屋にいて、暑い野外に出ていくといった温度差の激しいところの出入りを繰り返していると、体温を調節する自律神経に負担がかかり、体に様々な不調が現れてきます。これを「クーラー病」といいます。

### クーラー病の症状

体の冷え、倦怠感、食欲不振、頭痛、腹痛、下痢、神経痛、などクーラー病にならないために

- ・外気温との差を5～7度以内にする
- ・クーラーの冷気が直接体に当たらないようにする。
- ・睡眠時には、タイマーを利用する。



# 東京港にもヒアリ

## ふ頭コンテナで発見

環境省は6日、強い毒を持つ外来種「ヒアリ」1匹が、東京港大井ふ頭(東京都品川区)で保管していた空のコンテナの中で見つかったと発表した。

たど発表した。国内で見つかったのは神戸や名古屋、大阪などに次いで5カ所目で、関東地方では初めて。今月3日に大井ふ頭

のコンテナ置き場で、コンテナ内部を点検していた作業員がヒアリに似たアリを発見し、熱湯をかけて駆除、同省に連絡した。

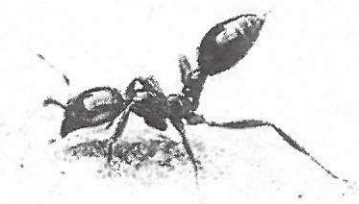
専門家が死骸を鑑定した結果、ヒアリの働きアリ(体長4ミ)だったことが分かった。

グローバル化によって 夏は特に危険な外来生物が日本に入ってくる可能性があります。

今月の5月下旬、神戸港に到着した貨物船のコンテナを尼崎市内で開いたところ、床や壁面で蟻の成虫や卵を発見駆除したが、その後非常に毒性のある「ヒアリ」であることが分かった。

### 猛毒蟻「ヒアリ」について

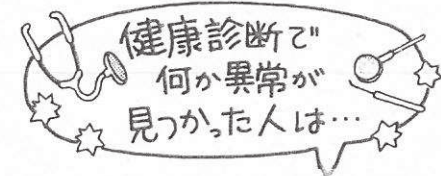
- ①体長 2.5～6 ミリ程度で赤茶色、腹部はやや黒っぽい。
  - ②きわめて攻撃的で、刺されるとアルイカロイド系の毒によって非常に激しい痛みと水疱状に腫れる。(日本の蟻も噛むことがあります。その時は、チクツとした小さな痛みを感じます。その後炎症を起こしますが、蟻酸の成分により、激しく痛むこともあります。)
  - ③毒に対して、アレルギー反応を引き起こす例もあります。
  - ④ヒアリは蟻塚を作ります。(日本の蟻は地面の中に巣を作る)
- ※もしヒアリを見つけても、絶対触らないようにしましょう。



日本の在来種のアリは毒針を持っていませんが、ハチの仲間であるアリにはお尻に毒針を持つ種が多数います。ヒアリもそのうちの1種。

出典 www.google.co.jp

インターネットの「ヒアリ」日本で初めて確認その危険すぎる生態とはNAVERより



8月28日(月)2学期始業式となっています。皆で元気に登校できるよう休み期間中事故に遇わないよう十分注意しましょう。

